自然科学研究機構国立天文台 特任助教（年俸制職員、研究課題「太陽型星周りの原始惑星系円盤におけるペブル輸送と水の供給」）募集

【募集人員】 特任助教 １名

【職務内容】

国立天文台アルマプロジェクトでは、日本国内の大学に在籍する研究者に ALMA を用いた科学研究を推進していただくため、「ALMA 共同科学研究事業」を設立しました。ALMA 共同科学研究事業については、以下を御覧ください。

https://researchers.alma-telescope.jp/j/support_programs/almagrant/

本事業に基づき、ALMA の観測データ（アーカイブを含む）を用いた研究課題「太陽型星周りの原始惑星系円盤におけるペブル輸送と水の供給」を推進する特任助教を募集します。本研究課題の採択者である東京科学大学・奥住聡 教授の下、本特任助教には勤務時間の１００％ を用いて本研究課題を推進すると共に、ALMA プロポーザルも積極的に提出していただきます。研究成果として、年 2 編以上の投稿論文の出版と年 2 件以上の ALMA プロポーザルの提出に加え、本研究課題を推進する場合に限り、学生の研究等への指導・支援を行っていただきます。

（職務内容変更の範囲） 変更なし

【研究課題】

- 研究課題名：
  （日本語名）太陽型星周りの原始惑星系円盤におけるペブル輸送と水の供給
  （英語名）Pebble Transport and Water Delivery in Protoplanetary Disks around Solar-Mass Stars
- 研究概要：惑星の質量や組成は、原始惑星系円盤における固体物質の成長と移動によって決まる。ミリメートル程度の大きさに成長したダスト粒子「ペブル」は、円盤ガスとの流体力学的摩擦によって円盤内側へ移動する。このペブルの動径方向移動は、圧力極大へのペブルの濃集とそれに続く惑星形成を促すと同時に、水を含めた揮発性物質を地球惑星形成領域に運ぶ。しかし、円盤に見られるリングやギャップが実際にペブルをどの程度せき止め、どの程度内側へ流出させているかは明らかでない。
  本研究は、採択済みの ALMA Cycle 13 Large Program PEBBLES を基盤とし、太陽型星を取り巻く 24 個の円盤について、Band 2、6、7 の高解像度連続波観測データを系統的に解析する。これらを輻射輸送モデルと比較することでダストの面密度、最大粒径、温度の動径分布を推定し、ダスト進化モデルと組み合わせて、ペブルの輸送効率・捕獲効率を定量化する。さらに、得られた円盤外側のペブルの性質と、JWST による円盤内側の水輝線データを比較し、ペブル輸送と円盤内側への水の供給の関係を検証する。これによ

り、円盤の構造と惑星の材料・水の分布を結びつけ、太陽系や系外惑星系の形成過程の理解を深める。

本プロジェクトで採用される特任助教は、東京科学大学の申請者の研究室に所属し、国際的な PEBBLES チームと連携し、主に ALMA データの解析を担う。さらに、ダスト進化・輻射輸送の専門家と協働して観測の物理的解釈を進め、論文発表、追観測提案、および本研究に関わる学生の指導を担当する。

【所属（勤務地)】国立大学法人 東京科学大学（東京都目黒区大岡山）

※ 国立天文台で採用し、同日付で東京科学大学と国立天文台で在籍出向契約を結び当該大学へ出向していただきます。

（勤務地変更の範囲）　法人の指定する場所

【身分・待遇】

- 給与は年俸制。月額５５万円を毎月支給。
- 通勤手当を支給（上限１５０，０００円／月）
- 健康保険（文部科学省共済組合)、年金（厚生年金)、雇用保険および労災保険に加入
- ボーナス、退職金の支給はありません。

（出向時の勤務条件等）

・勤務時間及び休日については東京科学大学の諸規則を適用します。
・専門業務型裁量労働制（みなし勤務時間：1 日 7 時間 45 分，週 38 時間 45 分）
・休日：土曜，日曜，祝日，年末年始（１２／２９～１／３）
・有給休暇及びその他の休暇制度あり
・敷地内禁煙（屋外指定箇所に喫煙所設置）

【着任時期】 原則として２０２７年４月１日または２０２７年１０月１日

【契約期間】

- 本特任助教の契約期間は試用期間（６カ月）を含めて原則２年間ですが、本研究課題は、本特任助教の着任から１年半経つ日までに中間審査が実施され、その結果、契約期間が２年間延長されることがあります。さらに、３年半経つ日までに２回目の中間審査が実施され、契約期間が１年間延長されて最長５年間となる可能性があります。
- ただし、着任前６か月以内に自然科学研究機構又は東京科学大学 の有期雇用歴がある場合、通算有期雇用期間が１０年を超えないように契約期間が設定されます。
- 着任後、長期の療養、育児・出産等の事情がある場合は、中間審査においてその事情

を考慮します。

・ 採択者が他大学または他機関に異動された場合、一緒にその大学または他機関に異動していただくことになりますが、異動先で本特任助教を受け入れることができなかった場合、就業場所を国立天文台（東京都三鷹市）として研究を継続していただくことになります。この場合、異動時点での契約期間で雇用を終了し、契約期間の延長は行いません。

【応募資格】 関連分野で博士の学位を有するか、それと同等の研究能力を有する者。

【応募方法】

下記 URL の申請フォームに必要事項を入力し、送信してください。

https://forms.cloud.microsoft/r/007FNjGaK3

・送信後、(a)応募書類アップロード用 URL、(b)推薦書アップロード用 URL が記載された、メールを送ります。

(a) 応募書類アップロード用 URL には提出書類(1)～(5)、(7)のファイルをアップロードしてください。

(b) 推薦書アップロード用 URL を使用し、提出書類(6)の推薦書をアップロードしていただくよう、推薦者に依頼してください。

注意点：

・申請フォームで送信した後、祝休日を除き 3 日以内に通知メールを送ります。通知メールが届かない場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。

・通知メールが迷惑メールに振り分けられないようご注意ください。

・推薦書は、応募締切までに推薦者が直接アップロードしてください。

・推薦書のアップロードは、推薦書提出用 URL 宛にアップロードしていただきます。通知メールに記載の推薦書提出用 URL を推薦者に知らせてください。

・PDF は 1 ファイル最大 50MB、トータル 100MB、最大 10 ファイルまでとしてください。

・応募締切後、祝休日を除き 5 日以内に受領確認メールを送ります。メールが届かない場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください

【提出書類】

・ 以下の提出書類を英文で作成し、全てをＰＤＦに変換してください。

(1) カバーレター （研究課題名を明記すること）

(2) ＣＶ

(3) 研究論文リスト（査読論文とその他を区別し、共著論文の場合は応募者の役割分担を記すこと）

(4) 主要論文３編以内のＰＤＦファイル
(5) 職務に対する抱負と計画
(6) 推薦書２通以上（推薦書は、推薦者が応募締切までに提出先に直接送ること）
(7) 速やかに連絡できる本人連絡先

・ 応募締切： ２０２６年１２月１日（火） 日本時間 １２：００（正午）必着

【採用の決定】

書類選考の上、面接をオンラインで行う場合があります。なお、面接に要する費用は応募者の自己負担となります。

採用は国立天文台運営会議での承認が必要となります。

【問合せ先】

・ 応募に関する問合せ：
国立天文台 事務部総務課人事係
E-mail: job16-naoj-pap_atmark_nao.ac.jp
（_atmark_を@に置き換えてください。以下同様。）
・ 研究内容に関わる問合せ：
東京科学大学 地球惑星科学系 奥住 聡 教授
E-mail: okuzumi_atmark_eps.sci.isct.ac.jp
・ その他：
国立天文台 アルマプロジェクト ALMA 共同科学研究事業担当
E-mail: alma-grant-inquiry_atmark_ml.nao.ac.jp

【その他】

・ 採用前に獲得した科学研究費等の外部資金を継続すること、あるいは採用後に獲得することは可能ですが、研究課題に即した内容であるかどうかを国立天文台アルマプロジェクトが判断した上で認められることになります。
・ 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。また、出産・育児・介護等のために休暇・休業を取得した場合には、履歴書にその旨、明記してください。業績を評価する際に配慮します。国立天文台の男女共同参画社会の実現に向けた取り組みの詳細は https://www2.nao.ac.jp/~open-info/gender-equality/ を御覧ください。
・ 自然科学研究機構では、男女共同参画の推進及び若手研究者の支援を図ることを目的として、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金返還残額の一部又は全部を日本学生支援機構に直接送金することにより支援する制度を導入しています。詳細は

https://www.nins.jp/about/folder7/dairihenkan.html を御覧ください。

・ 自然科学研究機構は、求職活動等における求職者等へのセクシュアル・ハラスメントは一切容認しません。求職活動等に関するルールおよび相談窓口等に関しては、下記リンクより「自然科学研究機構における求職者等へのセクシャル・ハラスメントに対する基本方針」をご覧ください。
https://www.nins.jp/open/assets/j_hara_nins20260910.pdf

・ 応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任をもって破棄します。

【募集者名称】

大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台

以上